

令和4年「金融機関トップ対談」

TKC静岡会

# 沼津信用金庫・紅野正裕会長との対談

■とき…令和4年4月22日(金) ■ところ…沼津信用金庫本店

## 中小企業の親身の相談相手を目指して

**畑** 紅野会長におかれましては、昨年8月に会長にご就任され、おめでとうございます。また、理事長には、鈴木俊一様のご就任され、お慶び申し上げます。

**紅野** ありがとうございます。

**畑** 石塚常務理事におかれましては書面添付シンポジウムにおいて、パネリストとして登壇をいただき、金融機関の立場からTKCモニタリング情報サービス(以下、MIS)と書面添付制度を融資の判断に活用されている事例をお話しいただき、誠にありがとうございます。

**石塚** こちらこそお礼申し上げます。

**畑** 最近ではコロナ禍やウクライナ情勢等、中小企業を取り巻く環境が変化し、顧客ニーズが多様化していると思います。そのような中、昨日の新聞に「ぬましんラボ」開設の記事を拝見しました。

**紅野** 「ぬましんラボ」は、東名高速道路の沼津インター近くにある山梨を地

盤とするスーパーの旧イトインスペースに開設しました。職員がデジタルコンシェルジュとして地域密着型のふれあいを通じて、新しい顧客層の開拓を目的として開設しました。また、中部横断自動車道が全線開通し、静岡と山梨の流通網が整備され、静岡の食材等を山梨で使ってもらうことで中小企業の支援に結び付けることを視野に入れ開設しました。

**畑** 我々TKC会員も中小企業の親身の相談相手として、経営者に寄り添い正確な財務情報に基づき、経営改善支援力を入れていきます。紅野会長には、中小企業の支援に向けて、MISの利活用と普及に向けてご協力をいただき、ありがとうございます。コロナ禍で当会との情報交換がままならない状況ですが、改めて連携を強化したいと考えております。

## 信頼性の高い決算書は月次巡回監査が鍵

**紅野** TKC会員の先生方には「ぬま

### 出席者 (敬称略)

#### ■ 沼津信用金庫

会長 紅野正裕  
常務理事 石塚 賢

#### ■ TKC静岡会

会長 畑 義治  
副会長 木村治司  
窓口会員 中山美砂  
事務局長 黒宮和人  
TKC静岡SCGサービスセンター長 仲山茂和

しん塾」においてお世話になり、勉強会やセミナーを通じて会員先生方と知りあうことで、中小企業の支援に結びついたりと感じています。コロナ禍で先生方との情報交換会や勉強会が途絶えたので再開したいですね。

**木村** 勉強会は20年以上も前から開催していたと記憶しています。

**畑** 以前お話しをさせていただいた職員向けの勉強会の開催をご提案します。

**木村** TKC全国会では今、金融機関行職員の方々向けのテキスト『決算書の信頼性の見極め方』(TKC全国会中小企業支援委員会編著)をもとに不適切会計の排除と決算書の信頼性について勉強会を開催しています。業務で決算書を確認される方と勉強会を開催できれば幸いです。



前列中央沼津信用金庫紅野会長、左隣畑会長、右隣木村副会長  
後列右石塚常務理事、左隣中山会員

**紅野** コロナ禍においても、MISで信頼性の高い決算書が提供されるのは、TKC会員事務所の所長先生や職員さんが月次巡回監査を実施されていることが担保になっていることを理解しています。

**石塚** MISから提供される情報が月次巡回監査から導き出された精度の高い情報であることを前提として、データを活用しています。当庫では、決算書分析ツールとMISを連動させ、当庫独自のチェック機能により、勘定科目の異常値を抽出する機能を持たせています。若手職員には、異常な勘定科目を確認し、その原因を分析するよう育成しています。

コロナ禍も3年目に突入し、赤字が続き手元流動性（資金）が枯渇する中、提示いただいたテキストをもとに決算書を見極める力を養い、職員の育成に努めて、中小企業を支援したいと考えています。

**紅野** コロナ禍において、中小企業の生命線でもある「資金」は経済環境下において「血液」と捉えられ、緊急時には「輸血」が必要でした。今後、大切なのは、中小企業が自ら付加価値（限界利益額）を高めて「血液」とも言える「資金」を作り出すビジネスモデルの構築が大切だと考えています。主治医でもある先生方の力をお借りし、正確な財務分析を踏まえ経営計画を立案され、新たなビジネスモデルを展開していただきたい。当庫では『ビジネスマッチングガイドブック』を作成し、経営を後方支援しています。

### 中小企業支援に向けた連携強化を

**石塚** 経営計画とえば、時間の経過とともに制度がブラッシュアップされ、国が求めている支援策や補助金は、必ずと言ってよいほど「認定経営革新等支援機関」が必要となっていますね。

**畑** そうですね。TKC全国会には、中小企業の存続発展に資する法制度の実現に向け、TKC全国政経研究会が設け

られています。先日、政経研から、コロナ禍で経営に苦しむ中小企業の支援に向けて「ポストコロナ持続的発展計画事業」の見直しが提言され、制度が改正されました。ポイントは、過去に制度を利用した企業も再度利用可能になった点です。TKC全国会では、当事業を活用した中小企業の支援に力を注いでいます。

**紅野** 現在、中小企業を取り巻く支援制度や補助金等、良い制度が設けられていますが、中小企業が制度を正しく理解するには時間がかかると思われます。

**木村** そうですね。制度とえば、電子取引の電子保存やインボイス制度の対応について理解を深めていただく機会が必要と感じています。TKC会員事務所は、制度改正の理解を深めていただき黒字決算と適正申告の実現に向け、TKC経営支援セミナーを開催しています。

**紅野** コロナ禍における中小企業の支援に向け、勉強会の開催や連携の再開を期待しています。

**石塚** まずは、お話をいただいている6月8日の沼津支部例会に役職者・支店長を参加させていただき、情報交換から再開をお願いいたします。

**畑** ありがとうございます。引き続き中小企業を共に支援してまいります。（TKC静岡SCGサービスセンター長 仲山茂和）